

令和8年度 総会議案

日時：令和8年4月22日（水）14時50分～

場所：オークラ千葉ホテル

ちばプロモーション協議会

令和7年度事業報告及び決算について

令和7年度事業報告

I 会議開催状況

1 総会

(1) 日程

令和7年4月24日(木)

(2) 場所

オークラ千葉ホテル

(3) 議事

- ア 令和6年度事業報告及び決算について
- イ 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- ウ 役員を選任及び任期について

2 役員会

(1) 日程

令和7年4月17日(木)

(2) 場所

オークラ千葉ホテル

(3) 議事

- ア 令和6年度事業報告及び決算について
- イ 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- ウ 役員を選任及び任期について
- エ 令和7年度総会の上程(案)について

Ⅱ 観光プロモーションの展開

1 観光キャンペーン

(1) あなたのLOVE♥CHIBA教えてキャンペーン

千葉県内のお気に入りの観光スポットや風景、グルメ、宿、特産品などをスマートフォン等で写真に撮って、コメントを添えてキャンペーンサイト又は Instagram に投稿すると、毎月抽選で 20 名に県産品や非売品のチーバくんグッズ等をプレゼントするキャンペーンを実施した。

さらに、スマートフォン等でキャンペーンサイトの「ラブちば優待証画面」を見せるだけで、県内 236 の観光施設や飲食店等で割引やプレゼントなどの優待が受けられるサービスを併せて実施した。

ア キャンペーンの狙い

観光客や地元の人がオススメする消費者目線の観光情報（投稿された写真及びコメント）をキャンペーンサイトに集積し、多様な魅力を一元的に発信して、より多くの方に見ていただくことで、今後の旅行先を検討する際の参考にしてもらい、新たな旅人が千葉を訪れるという「口コミのサイクル」を構築するとともに、ラブちば優待サービスの提供を併せて行うことで、地域での消費拡大のきっかけを作る。

イ 期間

令和 7 年 6 月 1 日（日）～令和 8 年 3 月 31 日（火）

ウ プレゼント

毎月抽選で 20 名に、県産品や非売品のチーバくんグッズ等をプレゼントする。

- (ア) チバザビーフステーキ（毎月 4 名）
- (イ) 成田のうなぎ上蒲焼（毎月 1 名）
- (ウ) 旬の野菜ボックス&千葉のお米（毎月 4 名）
- (エ) 房総真鯛春子焼・九十九里浜蛤酒蒸し詰め合わせ（毎月 4 名）
- (オ) 千葉のチーズ（毎月 4 名）
- (カ) チーバくんグッズ（毎月 3 名）

エ 投稿方法

キャンペーンサイト又は Instagram において、写真やコメントを投稿する。

オ 消費者目線で投稿された観光情報（投稿された写真・コメント）の発信

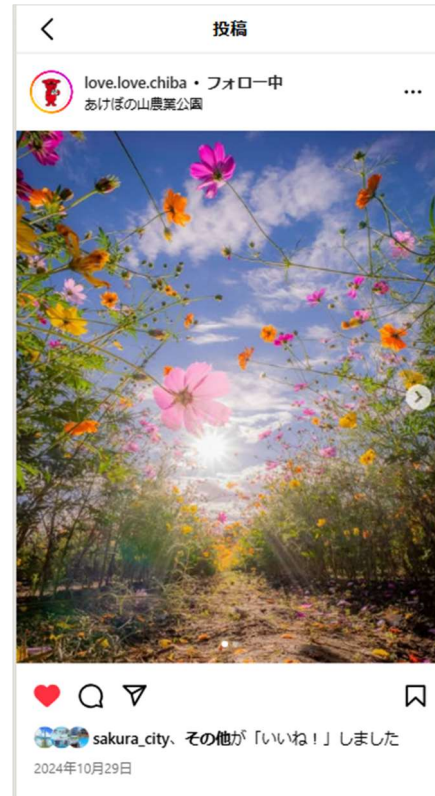
(ア) キャンペーンサイト

投稿された写真やコメントの閲覧を通じて、本県に足を運ぶきっかけとなるよう、新着順やスタッフおすすめの投稿写真等が閲覧できるほか、ジャンル・キーワード・市町村・エリアにより投稿写真等が検索できる機能を設定した。

さらに、地域での消費拡大に結び付けるため、投稿写真の撮影場所周辺でラブちば優待サービスが受けられる施設を同時に表示させるサイトデザインとした。



投稿写真の閲覧ページ
(キャンペーンサイトの画面)



投稿写真の閲覧ページ
(インスタグラムの画面)

(イ) SNS

平成 26 年度に Facebook、28 年度に Instagram、令和 3 年度には X のアカウントを開設。投稿された写真の一部を公式アカウントで発信するリポストを行うことにより、本キャンペーンや観光スポット等の情報拡散を図った。

a 発信回数

公式 Instagram、Facebook、X : 月 15 回程度

b X キャンペーン

フォロワーを増やすため、プレゼントキャンペーンを実施した。

(a) 令和 7 年 7 月 22 日 (火) ~ 7 月 29 日 (火)

フォロー&リポストすると、抽選で 2 名に千葉のご当地カタログギフトをプレゼント。

(b) 令和 7 年 11 月 14 日 (金) ~ 11 月 21 日 (金)

フォロー&リポストすると、抽選で 5 名にご当地スイーツをプレゼント。

c Instagram キャンペーン

(a) 令和 7 年 8 月 8 日 (金) ~ 9 月 8 日 (月)

アンケートに回答すると、抽選で 2 名に千葉のご当地カタログギフトをプレゼント。

(b) 令和 8 年 1 月 16 日 (金) ~ 2 月 16 日 (月)

アンケートに回答すると、抽選で 8 名にいすみ鉄道グッズをプレゼント。

(ウ) イベント

厳選した投稿写真を使った B0 版ポスターを制作し、駅や県立博物館、イベント会場等に展示することで、本キャンペーンや観光スポット等の周知を図った。

a 鉄道駅でのラブちば写真展示〔JR 東日本と連携〕

(a) 期間

令和 7 年 8 月 28 日 (木) ～

(b) 会場

JR 両国駅、錦糸町駅、新木場駅、新浦安駅、新習志野駅、蘇我駅、
駅たびコンシェルジュ船橋

b 県施設でのラブちば写真展示〔千葉県環境生活部文化振興課と連携〕

(a) 期間

令和 7 年 8 月 28 日 (木) ～

(b) 会場

房総のむら、中央博物館、関宿城博物館、
現代産業科学館、県立美術館、
中央博物館分館、海の博物館、県庁中庁舎 1 階、
県庁知事応接室

c 千葉県観光物産展 in JR 仙台駅での PR 及び
ラブちば写真展示

〔県・JR 東日本と連携〕

(a) 期間

令和 8 年 1 月 21 日 (水) ～1 月 24 日 (土)

(b) 会場

JR 仙台駅 2 階ステンドグラス前



JR 仙台駅での写真展

カ ラブちば優待サービス

地域での消費拡大に結び付けるため、観光施設や店舗等 (47 市町村・236 施設) に御協力をいただき、スマートフォン等でキャンペーンサイトの「ラブちば優待証画面」を見せるだけで、優待が受けられるサービスを実施した。

キャンペーンサイトには、優待施設の情報 (施設名・特典内容・住所・電話番号・URL) を掲載したほか、閲覧者が簡単に優待施設を探せるよう、検索機能 (エリア・市町村・ジャンル・キーワードで検索可能) を設定した。

また、優待施設を Google マイマップにプロットし、地図上で優待施設が探せる機能を設けるとともに、現在地からの経路検索ができるようにした。さらに、県内周遊を促進するため、投稿写真周辺の優待施設を同時に表示させるサイトデザインとした。



ラブちば優待施設の紹介ページ

キ 期間限定企画

通常のキャンペーンに加え、会員等と連携し、期間限定の特別賞を設定して写真投稿の拡大を図った。

(ア) ちば文化資産特別賞〔県と連携〕

a 企画内容

千葉の文化的魅力を感じる場所・モノの写真を投稿すると抽選で、非売品の

グッズをプレゼントする。

- b 応募期間
令和7年6月1日（日）～8月31日（日）

- c プレゼント
限定モバイルバッテリー（非売品）10名

(イ) 北総四都市特別賞〔日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会と連携〕

- a 企画内容
北総四都市（佐倉市、成田市、香取市、銚子市）で撮影したおすすめスポットや魅力的な写真を投稿すると抽選で地域の特産品等をプレゼントする。

- b 応募期間
令和7年12月1日（月）～令和8年2月28日（土）

- c プレゼント
北総四都市ゆかりの銘菓と北総四都市マンガのセット20名（各市5名）
佐倉市：ピーナツバラエティセット、成田市：なごみの米屋なごみるく6個詰、
香取市：干しの屋の干し芋詰め合わせ、
銚子市：銚子銘菓セット

ク 広報

(ア) ポスター・チラシの掲出

- a 数量
ポスター 800枚
チラシ 17万枚

- b 掲出場所
JR千葉支社管内主要駅、県内道の駅、首都高PA、海ほたるPA、チーバくんプラザ、県内宿泊施設、県内観光施設、銚子電鉄、小湊鐵道、いすみ鉄道、千葉大学、市町村観光案内所等

(イ) 県広報番組等の活用によるPR

- a ちばnote：5・6月号（4月発行）
- b bayfm（ベイエフエム）： サタデイ・ブレイジング・モーニング（5月31日（土）放送）
- c 千葉テレビ：ちば朝ライブ・モーニングこんぱす（6月12日（木）放送）
- d 県広報X（6月8日（火）配信）
- e ちばnote：7・8月号（6月発行）
- f ちば県民だより7月号（7月5日（土）発行）
- g 北総鉄道車内広告（7月15日（火）～2月28日（土））
- h ちばnote：9・10月号（8月発行）
- i bayfm（ベイエフエム）：サタデイ・ブレイジング・モーニング（9月13日（土）放送）
- j ちばnote：11・12月号（10月発行）
- k 県広報X（12月24日（火）配信）
- l 県公式LINE（12月24日（火）配信）
- m ちばnote：1・2月号（12月発行）



キャンペーンポスター

- n bayfm (ベイエフエム) : チバ・プリフェクチャー・アップデイツ
(1月2日(金)放送)
 - o ちばnote : 3・4月号(2月発行)
 - p bayfm (ベイエフエム) : it!! (3月3日(月)放送)
- (ウ) イベントでの配布
- a ALL FOR CHIBA 2025 (ZOZO マリンスタジアム)
令和7年6月13日(金)～6月15日(日)
 - b 千葉県観光物産展(三井アウトレットパーク木更津)
令和7年6月15日(日)
 - c ちば観光物産展(JR東京駅スクエア ゼロ)
令和7年6月21日(土)～6月22日(日)
 - d ALL FOR CHIBA 2025 (ZOZO マリンスタジアム)
令和7年9月2日(火)～9月4日(木)
 - e 千葉県観光展 in JR仙台駅
(JR仙台駅2階ステンドグラス脇イベントスペース)
令和7年10月8日(水)～10月10日(金)
 - f 千葉県観光物産展(三井アウトレットパーク幕張)
令和7年10月18日(土)
 - g 千葉県観光物産展(酒々井プレミアム・アウトレット)
令和7年11月8日(土)
 - h 「ちば観光物産展」 in シャポー小岩(JR小岩駅、シャポー小岩)
令和7年11月15日(土)
 - i 観光PR事業 プロスポーツ連携イベント(LaLa arena TOKYO-BAY)
令和7年12月7日(日)
 - j 千葉県観光物産展 in JR仙台駅(JR仙台駅2階ステンドグラス前)
令和8年1月21日(水)～1月24日(土)
 - k 鋸山魅力発信フェス(JR東京駅スクエア ゼロ)
令和8年2月13日(金)～2月14日(土)
- (エ) 駅頭などでのチラシ配布
- a JR錦糸町駅南口駅前広場、東京駅八重洲南口 JR高速バス乗り場
令和7年9月15日(月・祝)
 - b JR船橋駅みどりの窓口前、JR錦糸町駅南口駅前広場
令和7年10月4日(土)
 - c JR錦糸町駅南口駅前広場、東京駅八重洲南口 JR高速バス乗り場
令和8年1月10日(土)

ケ 実績

(ア) 写真投稿数

投稿数	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
WEB サイト	4,692	8,958	10,996	7,973	8,627	9,770	8,168
Instagram	9,158	20,174	21,876	22,216	21,577	19,107	14,422
合計	13,850	29,132	32,872	30,189	30,204	28,877	22,590

※30 年度から Instagram による投稿を受付開始

(イ) キャンペーン WEB サイトのユーザー数

閲覧数	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
WEB サイト	42,295	87,820	91,743	106,325	99,410	92,239	90,677

(ウ) キャンペーン WEB サイトの訪問回数 (セッション数)

閲覧数	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
WEB サイト	54,335	106,250	113,145	126,397	134,129	129,115	117,807

※ユーザーが公式サイトを訪れた回数

(エ) キャンペーン WEB サイトの検索ワードランキング

順位	検索数	検索ワード	検索操作手順
1 位	820	北総	エリア
2 位	769	ベイエリア	エリア
3 位	728	南房総	エリア
4 位	684	銚子市	市町村
5 位	617	東葛飾	エリア
6 位	597	グルメ	ジャンル
7 位	578	観光スポット	ジャンル
8 位	549	花	ジャンル
9 位	501	九十九里	エリア
10 位	499	絶景	ジャンル
11 位	450	かずさ・臨海	エリア
12 位	447	花	キーワード
13 位	425	匝瑳市	市町村
14 位	421	市原市	市町村
15 位	414	彼岸花	キーワード
16 位	385	旭市	市町村
17 位	343	かき氷	キーワード
18 位	330	諏訪神社	キーワード
19 位	325	イルミネーション	キーワード
20 位	324	紅葉	キーワード

(オ) 写真投稿者への WEB アンケート結果

- a Q. ラブちばキャンペーンサイトの投稿写真を見て、その場所を訪問したことがありますか

回答	%
ある (1 箇所)	29.1%
ある (2 箇所)	10.7%
ある (3 箇所以上)	34.0%
ない	26.2%

} 7 割以上が「ある」と回答

b Q. ラブちば優待サービスを利用したことがありますか

回答	%
ある (1箇所)	12.3%
ある (2箇所)	2.5%
ある (3箇所以上)	6.5%
ない	78.7%

} 約2割が「ある」と回答

c Q. ラブちばキャンペーンをどこで知りましたか。

回答	%
SNS	17.2%
イベント	1.9%
ポスター・チラシ	56.8%
ちば観光ナビ	12.0%
ちば観光ナビ以外のサイト	1.1%
家族・友人からの情報	4.4%
その他	6.7%

(カ) 公式SNSの運用実績

a フォロワー数 合計 81,543 フォロワー ※R8. 3. 31 現在

(a) Instagram 57,337 フォロワー (前年度比 7,650 人増)

(b) Facebook 12,257 フォロワー (前年度比 41 人減)

(c) X 11,949 フォロワー (前年度比 2,427 人増)

b 年間投稿回数

(a) Instagram 301 回

(b) Facebook 120 回

(c) X 154 回



Instagram
年間最多保存数
2026年2月18日投稿
「花が楽しめるスポットまとめ」
保存数 896 件



Facebook
年間最多エンゲージメント数
2026年2月6日投稿
「佐久間ダム湖親水公園」
エンゲージメント数 156 件



X
年間最多エンゲージメント数
2026年3月19日投稿
「チーバくんのコンポタージュ棒」
エンゲージメント数 544 件

2 観光・物産PRイベント

(1) ちばプロモーション協議会主催による観光・物産PRイベントの実施

ア 千葉県観光展 in JR 仙台駅

本県観光・物産の認知度向上を図るため、
JR 仙台駅 2階 イベントスペースにおいて、
観光PRや観光パンフレットの配布等を行った。



(ア) 日程

令和7年10月8日(水)～10月10日(金)

(イ) 会場

JR 仙台駅 2階 ステンドグラス脇 イベントスペース

(ウ) 内容

観光パンフレットの配布、観光案内、アンケート、参加団体による観光PR

(エ) 参加団体

北総観光連盟(銚子市、栄町、東庄町、水郷佐原観光協会)、旭市観光物産協会
JR 東日本千葉支社、観光物産協会

(オ) お客様からの問い合わせ内容(一部)

- 銚子市
 - ・初日の出が見られるスポットについて
 - ・魚の旬について
- 栄町
 - ・観光地までの公共交通機関の有無
 - ・「千葉と言えば」イベントや観光地、名産品は何か。
- 東庄町
 - ・仙台からの行き方(JR・車)
- 水郷佐原観光協会
 - ・交通手段
 - ・イベント(大祭等)の内容
 - ・北総地域の地理的な問合せ・移動時間
- 旭市観光物産協会
 - ・配布した商品がどこで購入できるか。
- JR 東日本千葉支社
 - ・東京駅から千葉県内観光地への交通手段や運行本数を教えてほしい。

(カ) 出展者の感想

●銚子市

- ・他市に興味がありブースへ立ち寄ったお客様にも銚子市を PR して興味を持っていただくことができた。

●栄町

- ・千葉に元々興味を持っている方や関係のある方が多く、声をかけて下さいました。
- ・佐原や房総のむらの小江戸の風景に興味を持つ方が多く、仙台には歴史的な街並みや建物があまり残っていないため行ってみたいという意見があり、PR する場所と千葉との違いが魅力のアピールポイントになることを感じました。

●東庄町

- ・町の観光 PR としては問い合わせが少なく、アンケートと販促品で東庄町を知ってもらえたかなと感じました。

●水郷佐原観光協会

- ・香取市をはじめとした北総地域の認知度が低いと感じました。

●旭市観光物産協会

- ・ブースのイメージがつかめたので、今後は目を引く人が集まるブース作りをして集客及び PR 効果を高めたい。

●JR 東日本千葉支社

- ・初めて出展したが、会員は出展費用が無料なのが魅力的だと感じた。

3 会員等と連携した観光PR

(1) 会員等が実施するイベント等との連携による観光PRの実施

ア ちばI・CHI・BA in 三井アウトレットパーク木更津〔観光物産協会と連携〕

三井アウトレットパーク木更津で開催されたイベントにおいて、観光PRや観光パンフレットの配布等を行った。

(ア) 日程

令和7年6月15日(日)

(イ) 会場

三井アウトレットパーク木更津 ピアストリート

(ウ) 内容

観光パンフレットの配布、観光案内、特産品販売、アンケート、キャラクターのグリーティング

(エ) 参加団体

観光物産協会、白井市、サンライズ九十九里、小湊鐵道等

イ ちばI・CHI・BA in 酒々井プレミアム・アウトレット〔観光物産協会と連携〕

酒々井プレミアム・アウトレットで開催されたイベントにおいて、観光PRや観光パンフレットの配布等を行った。

(ア) 日程

令和7年11月8日(土)

(イ) 会場

酒々井プレミアム・アウトレット フードコート前広場

(ウ) 内容

観光パンフレットの配布、観光案内、特産品販売、アンケート、キャラクターのグリーティング

(エ) 参加団体

観光物産協会、白井市、旭市観光物産協会、水郷佐原観光協会等

ウ 千葉県観光物産展 in JR仙台駅〔県・観光物産協会・JR東日本と連携〕

JR仙台駅で開催されたイベントにおいて、観光パンフレットの配布やラブちば写真の展示などを行った。

(ア) 日程

令和8年1月21日(水)～1月24日(土)

(イ) 会場

JR仙台駅2階ステンドグラス前

(ウ) 内容

観光パンフレットの配布、観光案内、ラブちば写真の展示、特産品販売、アンケートなど

(エ) 参加団体

県、観光物産協会、JR東日本千葉支社、アクアラインイースト観光連盟、南房総観光連盟、旭市観光物産協会、千葉市観光協会、千葉県落花生協会

エ ドラ割「千葉ぐるっとパス」〔NEXCO東日本・県と連携〕

NEXCO東日本が実施するドラ割「千葉ぐるっとパス」を使った県内周遊を促進するため、同社の公式サイトにおいて、ラブちば優待サービスの情報を掲載すると



ともに、利用後アンケートの回答者に対するプレゼントの景品を提供した。

(ア) 日程

通年

※アンケート抽選は2回実施

(イ) 内容

NEXCO 東日本がアンケート回答者の中から半期ごとに抽選を実施し、当選者を対象にプレゼントする景品を提供した。

(ウ) 提供商品

a チーバくんグッズ半期ごとにチーバくんぬいぐるみ (大) : 10 個

b チーバくん文房具セット : 200 セット

4 プロモーションツールの制作・購入

(1) 手提げ袋の制作

イベントにおいてパンフレット等を配布するため、ビニール手提げ袋を10,000枚制作した。

(2) ノベルティの制作

イベントにおいて実施するアンケート調査の回収率を高めるため、回答者へ提供するオリジナルグッズを2,040個制作した。



チーバくんカトラリーセット

(3) 「五感グルメポスター」の増刷

本県への旅行意欲を喚起するため、イベント会場等に掲示する5連ポスターを500枚(5種類×100枚)増刷した。

(4) 観光基本パンフレットの制作

本県への来訪及び周遊を促進するため、イベント来場者等に配布するパンフレットを18,000部増刷した。

Ⅲ 力強い観光基盤を築く取組

1 旅行商品造成に向けた取組

(1) 地域部会

ア 九十九里地域部会

(ア) 日程

令和7年7月2日(水)

(イ) 場所

匝瑳市民ふれあいセンター 第3会議室

(ウ) 参加者数

21名

(エ) 会議概要

- ・各地域の観光の現状・課題・新たな取組みに関する情報交換
- ・県・観光物産協会・ちばプロモーション協議会が実施する主なプロモーションの説明

イ 東葛飾地域部会

(ア) 日程

令和7年7月8日(火)

(イ) 場所

野田市役所 職員控室

(ウ) 参加者数

16名

(エ) 会議概要

- ・各地域の観光の現状・課題・新たな取組みに関する情報交換
- ・県・観光物産協会・ちばプロモーション協議会が実施する主なプロモーションの説明

ウ ベイエリア地域部会

(ア) 日程

令和7年7月9日(水)

(イ) 場所

習志野市役所庁舎分室 サンロード津田沼 6階 大会議室

(ウ) 参加者数

26名

(エ) 会議概要

- ・各地域の観光の現状・課題・新たな取組みに関する情報交換
- ・県・観光物産協会・ちばプロモーション協議会が実施する主なプロモーションの説明

エ 北総地域部会

(ア) 日程

令和7年7月10日(木)

(イ) 場所

印西市文化ホール 2階 大会議室

(ウ) 参加者数

27名

(エ) 会議概要

- ・各地域の観光の現状・課題・新たな取組みに関する情報交換
- ・県・観光物産協会・ちばプロモーション協議会が実施する主なプロモーションの説明

オ かずさ臨海地域部会

(ア) 日程

令和7年7月11日(金)

(イ) 場所

木更津市中央公民館 多目的ホール

(ウ) 参加者数

25名

(エ) 会議概要

- ・各地域の観光の現状・課題・新たな取組みに関する情報交換
- ・県・観光物産協会・ちばプロモーション協議会が実施する主なプロモーションの説明

カ 南房総地域部会

(ア) 日程

令和7年7月17日(木)

(イ) 場所

鋸南町役場 3階 大会議室

(ウ) 参加者数

17名

(エ) 会議概要

- ・各地域の観光の現状・課題・新たな取組みに関する情報交換
- ・県・観光物産協会・ちばプロモーション協議会が実施する主なプロモーションの説明

2 教育旅行誘致の取組

教育旅行誘致に携わる県内観光関係者同士の意見交換や情報交換を目的とする教育旅行誘致連絡会を開催した。

(1) 教育旅行誘致連絡会

ア 日程

令和8年1月29日(木)

イ 場所

オークラ千葉ホテル

ウ 参加者数

55名(県・観光物産協会・市町村・市町村観光協会・県内観光事業者)

エ 会議概要

- ・教育旅行体験プログラム造成支援事業について
- ・教育旅行モニターツアーについて
- ・学校キャラバンについて
- ・各方面へのセールス活動について
- ・観光商談会について
- ・令和8年度プロモーション計画について
- ・参加者同士の意見交換会



3 ロケツーリズムの取組

市町村によるロケツーリズム施策の促進を目的として、担当者向けの研修会を開催した。さらに、ロケツーリズム施策(ソフト事業)にかかる経費を助成する市町村ロケツーリズム施策実施経費支援事業を実施した。

(1) 市町村ロケツーリズム施策の促進に係る研修会

ア 日程

令和7年6月20日(金)

※県フィルムコミッション担当者会議と同日開催

イ 場所

TKP 千葉駅東ロビジネスセンター カンファレンスルーム 4A

ウ 出席団体

47団体62名

エ 実施内容

(ア) 事業紹介

フィルムコミッション業務やロケツーリズム、千葉県フィルムコミッション撮影実績調査及びロケツーリズム施策実施経費助成金について説明を行った。



- (イ) パネルディスカッション
 制作者から見た県 FC、市町村 FC の役割
 ラインプロデューサー 福井 一夫 様
 ロケーションマネージャー 田村 拓之 様

- (ウ) 事例発表
 「FC を本気で取り組んだ 2 年。柏市の成果と課題、これから」
 柏市シティプロモーション課 統括リーダー 小河原 博志 様

(2) 市町村ロケツーリズム施策実施経費支援事業

ア 対象団体

構成団体に市町村が含まれるロケ支援組織

イ 内容

ロケツーリズム施策（ソフト事業）実施経費の 3 分の 2 以内を助成する

ウ 具体例

ウェブサイトやロケ地 MAP の作成、モニターツアーの実施、権利処理に係る経費等

エ 実績

6 件 3,064,000 円

	交付決定額 ()は変更後の 交付決定額	交付額	交付先	助成事業の内容
1	169,000	169,000	船橋市	船橋市（ふなばしロケーションズ「ふなロケ」）が支援した作品のロケ風景や出演者のサイン色紙を展示する企画展実施への助成
2	462,000 (500,000)	500,000	柏市	柏市が支援した作品のロケ風景を展示するパネル展実施及びロケ地を掲載したロケ地マップ作成への助成
3	500,000	500,000	匝瑳市	匝瑳市が支援した作品のロケ地を掲載するロケ地マップ（観光パンフレット内）作成への助成
4	1,000,000	1,000,000	旭市	旭市が支援した作品の映画上映会（トークショー）、ロケ地紹介パネル、ロケ地マップ、スタンプラリー、特集記事の掲載および PR 動画の作成への助成（権利処理含む）
5	440,000	440,000	多古町	多古町が支援した作品のロケ地を掲載するロケ地マップ（観光ガイドブック内）作成への助成
6	455,000	455,000	香取市	香取市が支援した作品のロケ地を掲載するロケ地マップ作成への助成

IV 全県的な「おもてなし」の取組

○ おもてなし運動の展開

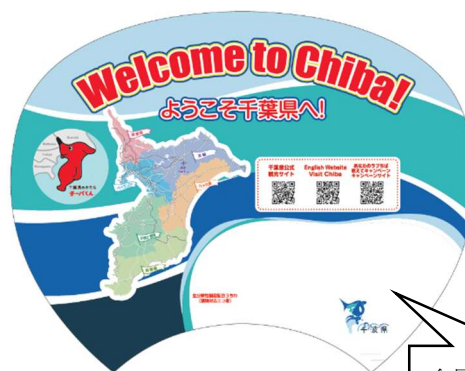
県が実施する「おもてなし」の取組と連携を図りながら、“おもてなし力”の更なる向上を図った。

【取組み】

- ・おもてなし運動PRうちわ（環境対応エコ骨）の作成・配布（6月） 20万本
- ・おもてなし運動PRバッジの着用（通年）
- ・会員施設内における「千葉おもてなし宣言」の掲示（通年）



うちわ表面



うちわ裏面

会員がオリジナルのおもてなしメッセージを書き込める白地面をデザイン

V 会員の自発的な観光プロモーション活動や会員間交流の促進

1 会員の自発的な観光プロモーション

(1)「あなたのラブちば教えてキャンペーン」のPR

- ア 各会員施設でのチラシの配架やポスターの掲出
- イ 各会員のホームページやSNSでのPR など

2 コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)との連携

コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)が設置し運営する飲料自動販売機を通じて、本協議会が推進する観光振興の取組への協力等を明記した覚書を締結した。

(平成30年2月9日締結)

○設置状況

第1号機(平成30年2月19日、幕張メッセ)

以降、千葉市、富津市、東金市、市原市、習志野市・茂原市において第14号機まで設置

<覚書の概要>

○告知ステッカーの貼付

「魅力いっぱいギュッと千葉」のロゴや協議会が推進する観光振興への協力告知などを掲示した自販機を設置する。

○活動支援金

覚書に基づき設置された自販機の売上金の内、一本当たり1円を最下限とする金額について、協議会が推進する観光振興の取組への支援を行う。

○有効期間

平成30年2月9日から平成33年3月31日まで

(解約等の意思表示がなければ引続き同一条件で更新)

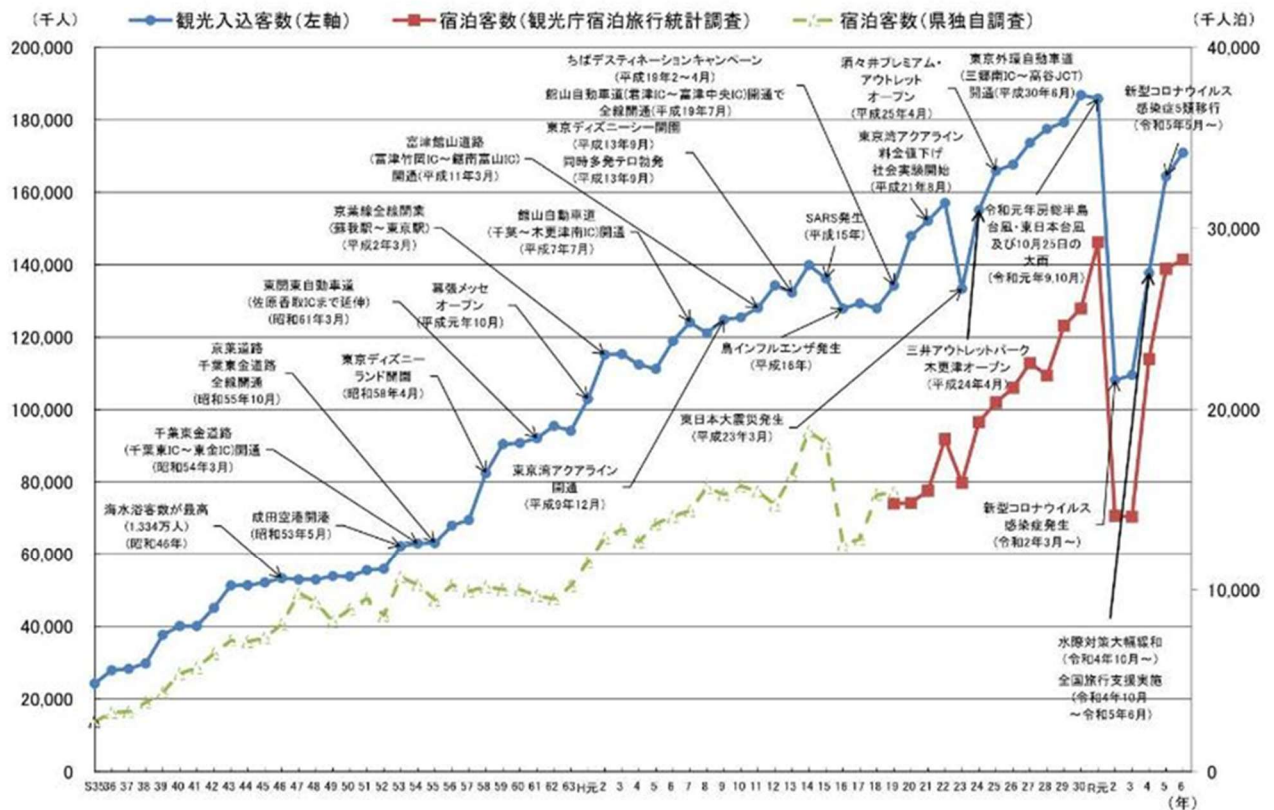


第1号機(幕張メッセ)

VI 観光誘客効果

(単位：千人地点、千人泊)

	平成19年	令和6年	増減 (H19比)
観光入込客数	134,255	170,908	36,653
宿泊客数	14,796	28,287	13,491



(令和6年 千葉県観光入込調査報告書)

令和7年度収支決算

〔期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日まで〕

【 収入の部 】

(単位：円)

科 目	予算額 ①	決算額 ②	差額 ①-②	説 明
1 負担金	19,912,000	20,082,000	△ 170,000	
(1)県	18,332,000	18,332,000	0	
(2)市町村等	1,580,000	1,750,000	△ 170,000	
2 協賛金・広告料	1,000,000	1,225,810	△ 225,810	
3 前年度繰越金	7,821,000	7,821,951	△ 951	
4 ロケツーリズム促進事業繰越金	3,098,000	3,098,119	△ 119	
5 雑収入	0	85,166	△ 85,166	預金利息・会費誤入金
合 計	31,831,000	32,313,046	△ 482,046	

【 支出の部 】

(単位：円)

科 目	予算額 ①	決算額 ②	差額 ①-②	説 明
1 事業費	29,498,000	24,815,566	4,682,434	
(1)観光プロモーション	22,698,000	18,810,566	3,887,434	
(2)全県的なおもてなしの取組	6,800,000	6,005,000	795,000	
2 事務費	2,300,000	1,492,271	807,729	
(1)運営費	2,300,000	1,492,271	807,729	
(2)人件費	0	0	0	
3 予備費	33,000	51,000	△ 18,000	会費誤入金返金
合 計	31,831,000	26,358,837	5,472,163	

収入額 32,313,046 (a)

支出額 26,358,837 (b)

収支差額 5,954,209 (a)-(b) (令和8年度へ繰越)

令和7年度収支決算書附属明細書

〔期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日まで〕

【 支出の部 】

(単位：円)

科 目	令和7年度 決算額	説明	予算額	支出額
1 事業費	24,815,566			
(1)観光プロモーション	18,810,566	<ul style="list-style-type: none"> ・ラブちばキャンペーン ・イベント経費 ・ノベルティ ・教育旅行誘致 ・ロケツリズム促進事業 	13,000,000	11,530,889
			4,000,000	2,134,400
			2,400,000	1,870,968
			200,000	162,734
			3,098,000	3,111,575
(2)全県的なおもてなしの取組	6,005,000	・おもてなし運動PRうちわ	6,800,000	6,005,000
2 事務費	1,492,271	<ul style="list-style-type: none"> ・運営費 (会議室使用料、資料作成費、通信運搬費等) ・人件費 	2,300,000	1,492,271
			0	0
3 予備費	51,000		33,000	51,000
合 計	26,358,837		31,831,000	26,358,837

監 査 報 告 書

ちばプロモーション協議会

会長 熊谷俊人 様

ちばプロモーション協議会規約第6条第4項の規定に基づき、令和7年度の事業並びに収入支出について、関係帳簿及び証拠書類等を監査したところ、いずれも適正かつ正確に処理されていることを認め、報告いたします。


令和8年4月10日

ちばプロモーション協議会

監 事 株式会社千葉銀行

宮内政樹 

監 事 一般財団法人千葉県観光公社

中村透 

令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 令和8年度事業計画(案)

当協議会は、千葉県観光を推進する実体的な組織として、オール千葉県での観光プロモーション活動におけるけん引役としての役割を全うする。

事業方針

○ 効果的な観光プロモーションの実施

観光プロモーションの実施に当たっては、より高い効果が得られるよう、県や千葉県観光物産協会などが行うプロモーションとの連携を基本に組み立てを行い、本県観光を盛り上げていく。

また、観光客の期待度が高いグルメをフックに、周辺の魅力ある観光スポットやイベント等を広くPRして、本県への誘客や県内周遊の促進を図っていく。

○ 交流・連携の推進

当協議会が有するネットワークを最大限に活用して、会員間及び多様な主体との交流・連携を推進し、活力ある千葉県観光を築き上げていくとともに、裾野の広い観光振興を図っていく。

○ 本県観光の更なる飛躍

圏央道の県内区間全線開通に向けて整備が進展しているほか、成田空港における第3滑走路の新設を含めた機能強化への取組が進められていることから、本県観光の一層の飛躍に向け、協議会会員が一丸となって全力で取組んでいく。

I 観光プロモーションの展開

(1) あなたのLOVE♥CHIBA教えてキャンペーンの実施

県民や旅行者に写真とコメントを投稿してもらうことで、行政が行うPRとは違った「ロコミ」による情報発信の仕組みを作り出し、本県に観光客を呼び込むサイクルを構築する。さらに、県内の観光施設や飲食店等で優待が受けられるサービスを併せて実施し、地域での消費拡大のきっかけを作るキャンペーンを実施する。

(2) イベントの開催・参加などによる情報発信

観光PRイベントの開催や、他の主催者によるイベントに参加することで、本県への来訪及び県内周遊の促進を図る。

(3) 地域部会、座談会の開催

会員同士の情報交換や新たな観光資源の発掘・磨き上げを目的として、地域部会及び座談会等を開催する。(発掘した観光資源を旅行商品造成及び商談会において活用する)

(4) 教育旅行誘致連絡会の開催

教育旅行の誘致活動を効果的に展開するため、誘致に取り組む会員同士の情報交換や連携の機会を設ける。

(5) ロケツーリズムの推進

映画・テレビドラマ・アニメ等の知名度を活かした観光誘致（ロケツーリズム）を推進するため、撮影支援に取り組む会員を対象とした研修会の開催や、市町村等が行うソフト事業への助成事業を実施する。

なお、事業の実施に当たっては、より高い事業効果が得られるよう、千葉県フィルムコミッションとの連携を図る。

(6) 会員の自発的な観光プロモーション活動の推進

各会員が、自らの活動の中で取り組める“観光振興”を後押しすることにより、全県的な観光意識の醸成を図る。

さらに、各会員の活力やネットワーク、独自の取組等を協議会の活動と連携させることで、より裾野の広い全県的な観光プロモーションが可能となることから、各会員の取組等との連携を推進する。

＜会員の取組等との連携例＞

- ① 広報・PR活動の連携
- ② 販促グッズ等の支援
- ③ 教育旅行事業等での協働

(7) 会員間交流の促進

会員間のネットワーク及び全県を挙げての観光における競争力の強化を図るとともに、異業種構成組織としての協議会の特長を活かして、会員自らの活動に有益となる情報が収集できる場を提供するため、情報交換会を開催する。

- ・ 総会後の会員交流会
- ・ 地域部会、教育旅行誘致連絡会の開催（前記Ⅰ（3）（4）） など

(8) 各種主体のプロモーション活動との連携

県や千葉県観光物産協会が実施するプロモーション活動との連携のほか、鉄道事業者、道路事業者、交通関連事業者、観光関連事業者等の各主体が実施するプロモーション活動や、千葉県フィルムコミッション、成田空港活用協議会等の取組との連携を図り、効果的なプロモーション活動を展開する。

Ⅱ 全県的な「おもてなし」の取組の展開

本県を訪れる多くの来訪者をお迎えするため、県の取組と連携を図りながら、協議会の会員が一体となって“おもてなし力”のさらなる向上を目指し、以下の取組を展開する。

- (1) おもてなし運動PRうちわ（エコ対応うちわ）の作成・配布**
- (2) おもてなしピンバッジの着用**
- (3) 千葉おもてなし宣言の掲示**

令和8年度収支予算（案）

〔期間：令和8年4月1日から令和9年3月31日まで〕

【 収入の部 】

（単位：千円）

科 目	R8年度予算額	R7年度予算額	R8－R7	説 明
1 負担金	19,912	19,912	0	
(1)県	18,332	18,332	0	
(2)市町村等	1,580	1,580	0	・市町村：540、観光協会・宿泊・ 観光事業者等：1,040
2 協賛金・広告料	1,000	1,000	0	
3 前年度繰越金	5,954	7,821	△ 1,867	
4 ロケツーリズム促進事業 繰越金	0	3,098	△ 3,098	
合 計	26,866	31,831	△ 4,965	

【 支出の部 】

（単位：千円）

科 目	R8年度予算額	R7年度予算額	R8－R7	説 明
1 事業費	24,550	29,498	△ 4,948	
(1)観光プロモーション	18,050	22,698	△ 4,648	・イベント経費 2,850 ・ラブちばキャンペーン 12,000 ・教育旅行誘致 200 ・ロケツーリズム促進事業 3,000
(2)全県的なおもてなしの取組	6,500	6,800	△ 300	・おもてなし運動PRうちわ 6,500
2 事務費	2,300	2,300	0	・会議室使用料 ・資料作成 ・通信運搬 } 2,300
3 予備費	16	33	△ 17	
合 計	26,866	31,831	△ 4,965	

事業期間の延長について

事業期間の終期（令和8年度まで）を3年間延長し、「令和11年度（西暦2029年度）まで」とする。

参考

ちばプロモーション協議会 規約第21条の改正

改正（案）	現行
<p>（事業期間） 第21条 協議会の活動期間は、平成19年度から<u>令和11年度（西暦2029年度）</u>までとする。次年度以降の取組みについては、別途協議する。</p>	<p>（事業期間） 第21条 協議会の活動期間は、平成19年度から<u>令和8年度（西暦2026年度）</u>までとする。次年度以降の取組みについては、別途協議する。</p>